

# 第1学年「文字と式」単元指導構想図

- ・ 整数の性質 (小5)
- ・ 文字を用いた式 (小6)
- ・ 正の数, 負の数 (中1)

文字のもつ一般性について理解し, 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表したり, 読み取ったりすることを通して, 文字を用いた式のよさを実感させる。

- ・ 1次方程式 (中1)
- ・ 式と計算 (中2)
- ・ 多項式 (中3)
- ・ 1次不等式 (数I)

## 【数量や図形などについての知識・理解】

### 式をかくときの約束

- ・ 文字を用いた式の積, 商の表し方

### 1次式の意味

- ・ 1次式, 項, 係数
- ・ 文字を用いた式は, 数量を求める計算の仕方を表しているとともに, 計算した結果の数量も表していること

### 等式と不等式の意味

- ・ 等式, 不等式, 左辺, 右辺, 両辺

## 【数学的な技能】

- ・ 文字を用いて, 様々な数量や法則を式で表すことができる
- ・ 文字を用いた式の数量や法則を読み取ることができる
- ・ 文字に数を代入し, 式の値を求めることができる
- ・ 1次式と数との乗法, 除法の計算ができる
- ・ 1次式の加法, 減法ができる

## 【数学的な見方や考え方】

- ・ 数量の関係や法則などを数や言葉の式に表してその意味を読み取ったり, 数を代入して調べたりすることで文字のもつ一般性を理解する。
- ・ 文字を用いた式に表したり, 読み取ったりすることで思考過程を表現できるなどの良さを実感する。
- ・ 文字を用いた式の処理を数の世界と関連付けて考える。